

【別紙様式】

平成28年度 津山市立（高田）小学校

改善プラン「平成28年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成29年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	算数・数学AB・・・割合・図形の内容の習熟 国語AB・・・出題された条件に合わせて適切な表現ができる	
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	3学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
市全体の取組	「問題データベース」を活用し、課題のあった単元の類似問題や単元の問題を実施する。	B	・たしかめテスト等で課題のあった内容の類似問題を解くことで、正解率を増やす。（90%）
①	○全学級、国語を中心に授業研究を行い、学習意欲とともに読解力や表現力を高める授業作りを推進する。 ・授業のパターンを作り子どもたちに分かりやすい授業を進める。 ・各教科の学習の仕方を身につけ、自分で学習を進めることができる。	B	・読解力に差があるので、要旨をとらえ読み取る力をつけていく。 ・目的に応じた話し合いを学級活動や行事に取り入れるようにし、主体的に学習を進めることができ、学習内容がよく分かるという子を増やす。（90%）
②	○児童アンケートを継続して行い、学習や生活に対する意識付けを行うと共に自信がもてるようにする。 ○「どんどんチャレンジ」や補充学習を行い、基礎学力の定着を図る。補充学習を行い、個別指導に取り組む。 ○単元別到達度テストや問題データベースの活用問題を全学年実施し、活用の力をあげる。	B	・学校に来るのは楽しみ、みんなと一緒に勉強するのが楽しいと思う子を90%以上にする。 ・補充学習を計画的に行い、計算力・漢字力をあげる。（90%） ・出題された条件に合わせて適切な表現をしたり、説明したりすることができる。（80%）
③	○「えがおいっぱい高田っ子カード」の取組で、家庭と協力して家庭学習の時間を増やす。 ○小中連携の取り組みの継続（チャイム・そうじ・あいさつことばづかい・学習規律）	C	・家庭学習（学年×10+10分）ができている子を増やす。（70%） ・めあてを守り、落ち着いた生活ができる子を増やす。（きまりを守る90%、だまって時間いっぱい掃除90%） ・「自分から気持ちのよいあいさつをする」子が増えるよう、取り組む。（90%以上）

※進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」